

| | | | | | |
|--------------------|--|------|-----|-------|-----|
| 企業 / 事業所名 | 京都北都信用金庫 | | | | |
| 所在地 | 〒626-0041 宮津市字鶴賀 2054-1 | | | | |
| 業種 | 協同組織 金融業 | | | | |
| 従業員（常勤） | 609人（609人） | | | | |
| 認証歴 / 受賞歴 | 平成28年度～令和6年度 / 令和元年度特別賞 | | | | |
| 定期健康診断結果の提出先（実施年度） | 近畿しんきん健康保険組合（令和6年度） | | | | |
| がん検診受診状況 | 肺がん | 大腸がん | 胃がん | 子宮頸がん | 乳がん |
| | - | - | - | - | - |
| 健康づくりのとりくみ | 組織的な運営 <ul style="list-style-type: none"> 健康づくり・事故防止のため毎朝朝礼の前にラジオ体操を30年以上前から行っている。 定期健康診断の結果により、毎年特定保健指導をおこなっていて、今年度もコロナの為それぞれの勤務先からリモート形式で行い、より受診しやすい環境づくりに努めた。 毎年インフルエンザ感染防止に向け、予防接種を受けやすい料金体系にして、多くの職員に対して集団予防接種を行っている。 | | | | |
| | 定期的な普及啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> 当金庫では、定期健康診断において、労働安全衛生法上求められる満35歳と40歳以上のものが受診する検査項目を平成30年度から35歳以上も全員受診し、結果で所見がある場合は産業医に診断を仰ぎ「意見書」を作成し、再度医療機関での受診結果報告書の提出を求めている。 人間ドック・生活習慣病の受診促進のため、35歳以上の被保険者及び被扶養者の全員を対象に受診募集をし、受診した者全員に健康保険組合から25,000円の補助をし、尚且つ職員については、金庫から更に10,000円を限度として補助を行い、受診率の向上に努めている。 今年度より職員親睦・エンゲージメント向上・健康経営の実践を目的として金庫よりサークル活動の推奨を行い、金庫内でのサークル活動が開始された。練習や大会への参加など活動が活発化し、心身ともにリフレッシュでき健康増進に努めることができた。 | | | | |
| 各種団体との連携 | 令和6年10月7日から11月3日までの4週間で競う、舞鶴市の「まいづる健やかプロジェクト」であるウォーキング事業「職場対抗ウォーキング（王歩）」に職員がチームとして参加した。結果は187チーム中9位となり、舞鶴市の「健康意識向上」及び「運動のきっかけづくり」に貢献できました。 | | | | |
| 退職前・退職時の健康づくり指導 | （事業申請なし） | | | | |
| 健康づくり担当者の設置 | 人間ドックの受診、特定保健指導の案内など | | | | |

| | |
|-----------|---|
| 受動喫煙対策 | 健康増進法に基づく受動喫煙防止対策の必要な措置を講じている。 |
| 違反規定 | 過去5年間に重大悪質な事案により、法令違反し処分等を受けたことがない。 |
| ホームページ | https://www.hokuto-shinkin.co.jp/ |
| メッセージ(R6) | <p>京都北都信用金庫では経営理念である「地域活性化の実現」に向けて、業務を円滑に進めていくためには、まず役職員やその家族が健康でなくてはなりません。大切な財産として職員家族の福祉増進に努めながら、「健康経営の実践」を重点的に進めています。</p> <p>こうしたことから、当金庫では予てより「精神衛生対策」「疾病予防対策」等について話し合う「安全衛生委員会」を組織し、受動喫煙対策や労働環境点検等様々な取り組みを行っています。また、30年以上継続する「朝のラジオ体操」により筋肉の緊張をほぐすことから業務を始め、季節を見て「インフルエンザ予防接種」、健康づくり・ストレスの緩和に向けて役職員約400名が参加する「役職員交流ソフトバレーボール大会」等を行っています。</p> <p>役職員の健康管理を担当する人事部では、今後においてもこれらの取り組みを継続し、明るい職場を目指して役職員の健康づくりに努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">人事部部長 増田 良成</p> |

